

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

第42回彩の国21世紀郷土かるた県大会で優勝！



第42回彩の国21世紀郷土かるた
団体戦 深谷Cチーム

あおき ゆい あり たすず
青木優衣さん 有田紗さん
おかぞえ まなか
岡添愛華さん

努力と団結力で
郷土かるたの頂点へ

「まがたまはー、過去と未来の首飾りー」の声で始まる『彩の国21世紀郷土かるた』は、郷土を愛する子どもたちを育成するため、埼玉県の偉人や自然、歴史、文化、特産物などをテーマに制作されているかるたです。

3月にこのかるたの県大会が行われ、団体戦で見事優勝したのが、青木さん、岡添さん、有田さんの3人です。団体戦での優勝は深谷市初の快挙となりました。

優勝したときの感想を聞くと、「本当に勝ったのかな？」と実感がなかったです。」とはかむ3人ですが、優勝の裏にはさまざまな努力がありました。

3人が郷土かるたを始めたのは、小学校低学年の頃だといいます。そこから日々練習を重ねていき、昨年は5年ぶりに開催した県大会の個人戦にチームの中の2人が出場しました。しかし、惜しくも負けてしまい、その悔しさをバネに、今

回の大会に向け、昨年の県大会の経験を通して学んだ勝つためのコツをさらに研究したそうです。そして、週4日のペースで同じく深谷市から県大会に出場するチームや昨年県大会に出場した中学生を相手に練習を重ねて、本番に臨みました。

勝つために意識したことを聞くと「調子に乗りすぎないことと、絶対に勝つという気持ちでいることを大切にしましたね。試合が始まる前には3人でおそろいのキーホルダーを持って、『おー！』と掛け声をかけて気合いを入れました。」と、勝利の秘訣は3人の団結力にもありました。

3人はこの春から中学生となり、今回が最後の出場となりましたが、『かるたが好き！』と元気よく話してくれた3人のかるたへの情熱は、郷土かるたを通して郷土を学ぶ市内の子どもたちに引き継がれています。



▲深谷同士の戦いとなった決勝戦の様子。奥が今回優勝した深谷Cチーム

ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

ふっか 散歩



▶ここはクッキングルーム。飲食スペースが広くとられていて、まるでレストランみたい！開放感があってとっても使いやすいそうだねえ～。



◀大広間はカラオケができる設備もあって、みんなで集まっていることができそうだねえ～。土足禁止になってるから注意してね！



ふっかちゃんの
つぶやき

深谷市内には色々なスポーツが楽しめる施設があるよ！体を動かしてリフレッシュするのもいいよねえY(0≧ω≦0)Y



▲なんとワモア川本には入浴施設があるんだ！運動した後に入ったらとっても気持ちよさそう～。みんな入りに来てね！



129 ワモア川本～川本生涯学習センター・川本公民館編①～

今回は4月1日にオープンしたばかりの川本地区複合施設『ワモア川本』にさっそく来てみたよ！公民館、総合支所、図書館が1つになった複合施設なんだって～。おすすめの場所がいっぱいあるから、何回かに分けて紹介するね。まずは公民館から行ってみよう！

『農業』で

深谷を元気に！

深谷市では、『儲かる農業都市ふかや』の実現を目指し、『農業』を核とした産業のブランディングを進めています。問い合わせ/産業ブランド推進室 ☎577 - 3819
産業ブランド推進室 検索



アグリテック企業が市内で製品開発をスタートしました

■深谷市内にアグリテック企業が進出！

深谷市の農家が抱える農業課題を解決する企業や技術(アグリテック)を集め、表彰するコンテスト『DEEP VALLEY Agritech Award 2023』で、合計25件のアグリテックに関する応募の中から、審査の結果、株式会社FieldWorksがシタラ興産賞(協賛企業賞)を獲得しました。

同社は、コンテストでの受賞後、市内で除草ロボットをテストするための準備を進めてきました。

今春に入り、市内農家の協力のもと、実際の畑を使った除草ロボットのテストに着手しており、現在は新たに深谷市内に事務所を設置する準備を進めています。

■株式会社FieldWorks

株式会社FieldWorksは新潟県長岡市に本社を置き、学生が中心となって令和5年6月に設立した企業です。

新潟県内で大豆畑を中心に除草ロボットのテストを進めてきましたが、現在は ▲ロボットがネギ畑の畝間を除草する様子 全国有数の野菜王国である深谷市に注目し、市の特産品の一つであるネギ畑の畝間を除草するロボットを作ることに力を入れています。

これまで難しかったネギ畑の畝間を走行できる除草ロボットを作ることで、除草作業の省力化や、除草剤などの薬剤に頼らない農業に貢献することを目指しています。



※DEEP VALLEYの公式ホームページでは、深谷市のアグリテックに関するさまざまな情報を掲載しています。右記のQRコードから、ぜひご覧ください！



心の広場

大切な気持ち

藤沢小学校6年(現中学校1年)
大木 希々花さん

みなさんは、初めて会う人に話しかけられたことはあるだろうか。

明日から新学期が始まる。私の心の中は楽しみもあったが、心配という気持ちの方が強かった。なぜなら、私は人見知りで自分から話しかけられないタイプだからだ。その日の夜私は勇気を出して話しかけようと思っていた。

そして次の日、私はきん張しながらも学校へ向かった。私は2組だった。教室に入り周りを見わたすと、初めて一緒にのクラスになった子ばかりだった。私の気持ちは、一しゅんで不安でいっぱいになった。仲の良い友達は違うクラスで話しかけるどころではなく、きん張と不安で胸がはりさけそうだった。小さな声で「どうしよう。」

とつぶやいたとき、一人の女の子が話しかけてくれた。その子と話していくうちに私はほっとしてとても嬉しくなった。気付いたらきん張と不安は無くなっていった。そのとき私は「なんでこんなに嬉しくて楽しいのだろう」と思った。

その子と話していくうちに、時間はあっという間に過ぎ

て一日がとっても短く感じた。「よかった、友達ができた。」私はうれしさのあまり、その日は少しスキップしながら帰った。私は消極的で全く人に話しかける勇気など無いが、あの子にはあると思った。きん張と不安でいっぱいな時、話しかけてもらえるとその人はとても嬉しいのだと思った。

次の日、その友達に、「何で話しかけてくれたの？」と聞いてみた。そしたらその子が「自分もきん張していたけど、勇気と自信かな。」と言っていた。私は「すごいな。」

と思った。なんだかドキドキして不思議な気持ちになった。確かに自分は話しかけてもらうことしか考えていなかったし、話しかける勇気も自信も無かった。きっとその友達も同じ気持ちだったと思うけれど、勇気と自信があったからこそ話しかけてくれたのだと思う。

私は、今回友達から勇気もらったので、次こそは自分から話しかけようと思った。勇気と自信、それに相手を思いやる気持ちが大切だと思った。

今度、話しかけてくれた友達に「ありがとう、次は私もがんばるからね。」と伝えたい。